

お父さんのアスパガス

大田市立長久小学校四年 佐々木 こうすけ

ぼくのお父さんはアスパガスを作るお仕事をしています。長さ五メートルのビミールハウスが十四列あります。どれくらい大きいかお父さんに聞いたら、
「長久小学校の校庭より広いよ。」
と言われて、それを聞いてとてもびっくりしました。

お父さんにアスパガス作りで大変なことを聞いたら、

「水の量とハウスのかん気に気を付けてやっているよ。」

と言っていました。水の量が少ないと、アスパガスの品質が悪くなってしまうようです。アスパガスは水がたくさんいる野菜です。水が少ないとアスパガスの先が曲がったり細いアスパガスができて、売り物にならないようです。アスパガスを作ることは、そんな大変なことなんだと思いました。

お父さんのアスパラは、しゅうかくの後、
軽トラに乗せられて大阪や地いきのJAG
リーンに運ばれます。そして、いろいろなお
客さんに買ってもらいます。たくさんのお客
さんに買ってもらうために、お父さんは長さ
や太さに気を付けているそうです。短すぎても
売り物にならないし、太すぎても細すぎても
おいしくないからだそうです。売りやすい
長さにするために、アスパラガスを切るとき
に使うハサミにはぼうが付いています。その
棒と同じが、それよりも長くなるようにハサ
ミで切るそうです。それを聞いて、ぼくはア
スパラガス作りは、いろいろ工夫をしてやら
ないといけないことがわかって、勉強になり
ました。

夏休みにお父さんのハウスでアスパラガスを
しゅうかくする体験をしました。ハウスの
中はすごく暑くて立っているだけで汗がたっ
さん出ました。アスパラガスはハサミで切っ
てしゅうかくをします。アスパラガスが太く

て、切るのにすぐ力がいらいます。ぼくはア
スパラガスを二十本採っただけで手が痛くな
りました。お父さんは一人で、一日に千本以
上採るそうです。それを聞いて、お父さんは
すごいなと思います。

ぼくは、しゅうかうかを体験したその日に、
ぼくがしゅうかうをしたアスパラガスを食べま
した。今までもアスパラガスを食べたことは
あったけど、こんなに味あって食べたのは初
めてでした。お母さんがフライパンでいため

てくれました。味づけは塩こしょうだけです。
食べてみたら、すごく甘くておいしかったです。
す。ぜひ、たしさんの人にこのおいしいアス
パラガスを食べてもらいたいです。

そして、お父さんがアスパラガスのお仕事
をやめる時になった。たろぼくがお父さんのアス
パラガスのハウスを守っていきたいです。お
父さんのように工夫して、たしさんの人に食
べてもらえるアスパラガスにしたいと思っ
ています。